

人々が集まる明るい場所を取り戻そう！ 高原城址再生プロジェクト 中間報告



香川大学直島地域活性化プロジェクト

活動目的と今年度の活動計画

かつてのような人々が集まる明るい場所を取り戻す

景観整備

- ① 広場と階段の草抜き
- ② 階段沿いの竹の伐採
- ③ 椿の剪定

人々が集まる仕組み作り

- ④ 花壇の設置
- ⑤ 小規模イベントの開催
- ⑥ キットの配布
- ⑦ 看板の作成

① 広場と階段の草抜き

- 高原城址に行くための急な階段
- 管理団体の高齢化により島民の方々では手入れが行き届かない状態



- 長く伸びて通り道を阻んでいた草の草抜き
- 階段に溜まっていた落ち葉回収



通りやすい階段や過ごしやすい広場の空間を取り戻せた。



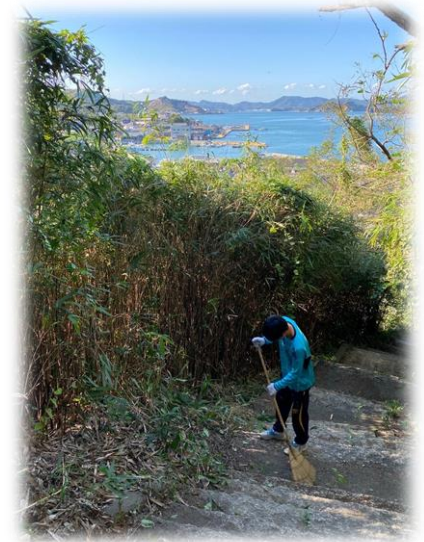
②階段沿いの竹の伐採

③椿の剪定

- ・ 過成長した笹により海が見えなくなっていた。



- ・ 笹の手入れを行い、**階段から瀬戸内海が見えるようになった。**
- ・ 日光が入り込み**明るい雰囲気**になった。
- ・ 安全面に気を付けて老人会の方の指導の下、行った。



- ・ 椿の過成長により枝が広場に侵入していた。



- ・ 広場が**広くなり、利用しやすくなった。**



④花壇の設置

- 2021年10月9日にメンバー5人で花壇設置



- 冬にチューリップを植える予定
(今後、小規模イベントを行う際は活用予定)

今後の予定

⑤小規模イベントの開催 ⑥キット配布

小規模イベント：直島小学校の小学生の夏休み中に開催を予定



「まん延防止措置」及び「香川大学における新型コロナウイルス感染症への対応指針」によるサークル活動の制限により中止



現在の規制緩和に伴い、昨年度の春に中止になった小学生向けのイベント「植えて！作って！高原城址のわくわく大作戦」を小規模イベントとして今後行うか検討中（開催する場合は、キットの作製をイベント内容に組み込む）

今後の予定

- ①広場と階段の草抜き
- ②階段沿いの竹の伐採
- ⑦看板の作成（作成時期：11月～12月頃）

中間振り返りと今後に向けて

- 景観整備

新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施することができた。

- 人々が集まる仕組み作り

感染が収束してきたため、今後の状況を考慮しながら力を入れていきたい。